

JPAAWG 8th General Meeting

B1-4 Lightning Talks



迷惑メールの悪循環による事業者の苦悩

2025年11月4日

サイバーソリューションズ株式会社

児珠 大輔

会社紹介

ミッション

日本企業に安全なビジネスコミュニケーションを届け続ける。

おかげさまで

累計導入製品数 **30,000** 累計導入ID数 **4,500,000**



商号	サイバーソリューションズ株式会社
事業内容	メッセージングに専心したソリューションプロバイダー
資本金	596,350,120 円
設立	2000年1月*
拠点	(本社) 〒108-0023 東京都港区芝浦3-4-1 グランパークタワー34F (関西) 〒530-0047 大阪府大阪市北区梅田1-11-4-1600 大阪駅前第4ビル 16F
Webサイト	https://www.cybersolutions.co.jp



旧サイバーソリューションズ株式会社の設立日を記載しております。MBOによって現在のサイバーソリューションズ株式会社（2022年12月設立）に吸収合併されております。

コミュニケーション・ソリューション

メール	チャット	セカンダリメールサービス BCP対策	クラウドストレージ (コミュニケーション・ソリューション)	グループウェア (コミュニケーション・ソリューション)
 CyberMail	 CYBERCHAT	 EMERGENCYMAIL for MS 365 & G Workspace	 SECURE DRIVE	 SECURE BOARD
メールBOX	メッセージ	基本サービス	安全なファイル共有	グループウェア
柔軟なメールBOX	ダイレクトメッセージ	同一/別ドメインの選択	権限設定 (読取り・編集・削除・共有)	スケジュール・施設予約
権限設定	グループメッセージ	アンチウイルス・スパム	2024年11月 販売開始	2025年1月 販売開始
フィルター設定	ビジネス用スタンプ	過去メールも閲覧可能		
組織グループ設定	権限設定	最短0分切替専用GUI		
他システム連携	ゲストアカウント	ユーザー自身切替制御可能	優れた管理機能	会議室
WEBAPI	ユーザー利用制御	復旧支援サービス	SSO~AD/LDAP認証	ポータル
シングルサインオン	IPアクセス制御	復旧後データの移行	複数ユーザーレベルによる設定	全社・部門・個人ポータル

セキュリティ・ソリューション

脅威防御・標的型攻撃対策
・情報漏洩対策



脅威防御・標的型攻撃対策

アンチウィルス・アンチスパム

フィッシング対策

なりすまし対策

BEC対策

情報漏えい対策

メール誤送信対策

個人情報漏洩・PPAP対策

メールアーカイブ・監査・
訴訟・コンプライアンス



送受信メール・チャットアーカイブ

改ざん不可能なリアルタイム保存

e-Discovery対応(電子証拠開示)

EDRMフローにそった監査

外部監査法人と連携した監査

高速検索

監査業務をスピーディーに対応

多言語UI

メール無害化



本文

全メールテキスト化

URL非リンク化

添付ファイル

添付ファイルテキスト変換

添付ファイル画像変換

ファイル無害化連携

OPSWAT / Sanitizer など

クラウドメールセキュリティ
CMSS



脅威防御・標的型攻撃対策

アンチウィルス・アンチスパム

フィッシング対策

なりすまし対策

BEC対策

情報漏洩対策
(メール誤送信・個人情報)

メール誤送信対策

個人情報漏洩・PPAP対策

コンプライアンス対策

アーカイブ・監査・e-Discovery

アクセスコントロール
(認証・アクセス制御)

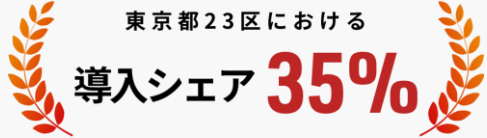
シングルサインオン(SSO)

導入実績 一例

民間企業

自治体

自己紹介

こだま だいすけ
児珠 大輔 サイバーソリューションズ株式会社



メールには古くから関わっています。大昔にOP25Bのリコメンデーションに携わっていました。

現在は、法人のお客様対応を中心にカスタマーサポート等を行っております。

プライベートでは、卓球の審判の資格を取得して、栃木国体・高校選抜にて審判員を経験しました。
趣味はドライブです。



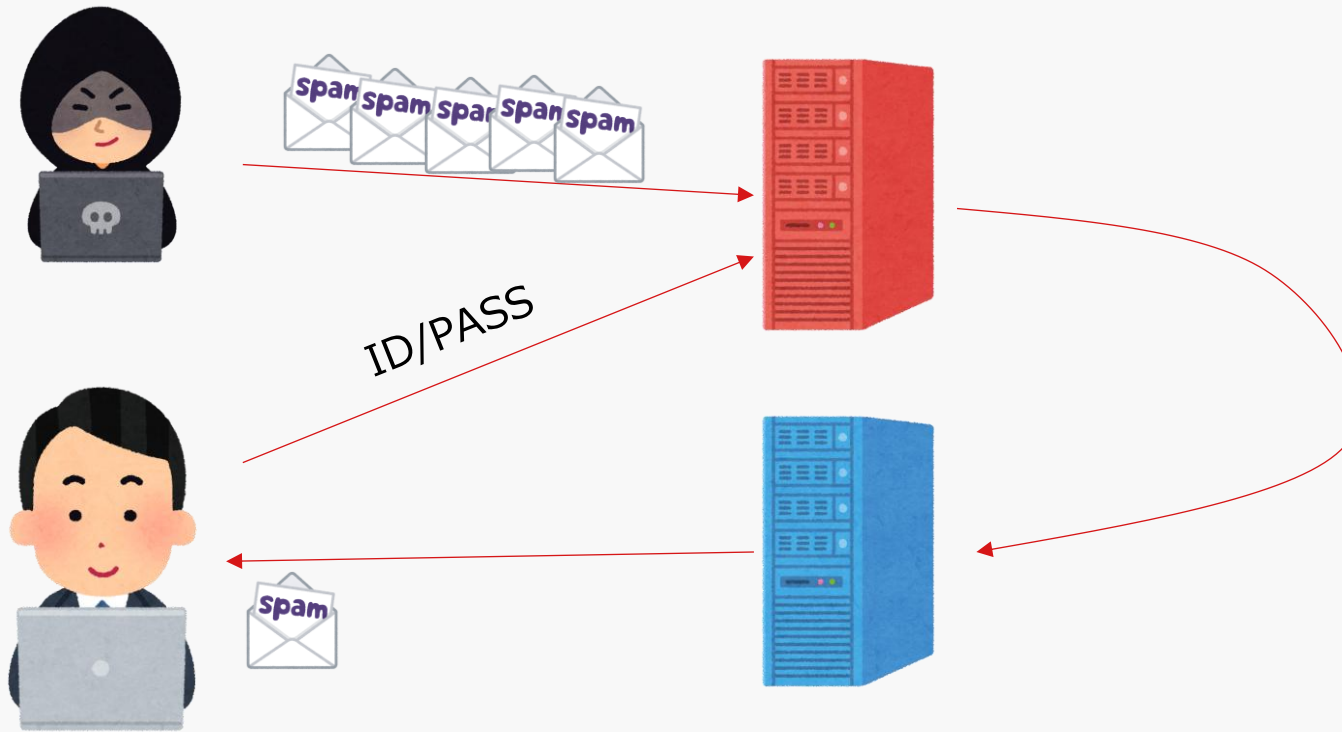
会社	年	備考
某電機メーカー	2000年～	ISP部門でサーバ構築・メール業務
某電機メーカー子会社	2006年～	出向
某ISP	2014年～	社名変更（転籍）
	2018年～	社内ITシステム業務に異動
現職！！	2023年11月～	メール全般&その他

JEAG、dkim.JP
など

メールをやりたくて転
職しました

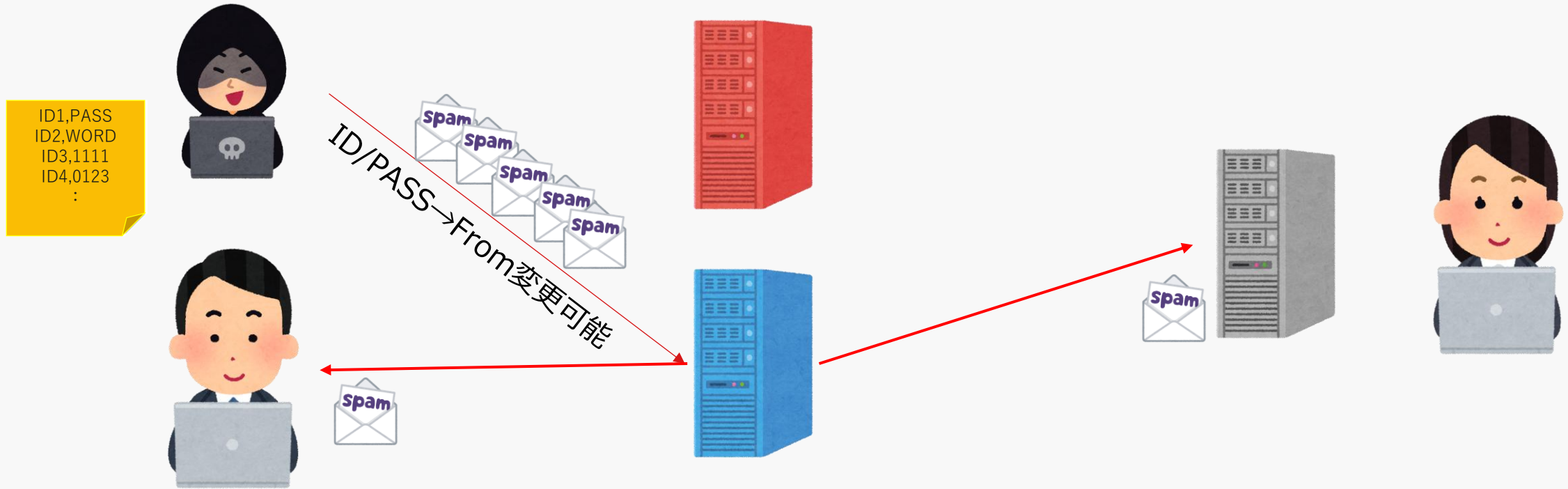
本題

最初は少量の迷惑メールから・・・



- 弊社になりすましたメールボックスあふれの警告メール
- お問い合わせ内容
 - メールボックスがスカスカなのに警告がきた
 - サイバーが送ったメールで正しいか
 - **ID/PASSを入れちゃったのですが、どうしたらいいか？**
お問い合わせいただければ、案内可能

その後・・・



- SMTP-AUTHにて、ID/PASSで認証されてメールを送信される
- サービス上、認証IDと送信者アドレスが異なる場合でも送信可能
- クラウドサービスのため、システム内のドメインを名乗られると、SPF/DKIM/DMARCがpassになってしまう

苦悩



迷惑メールが来た



ReturnMailが大量に届いた！

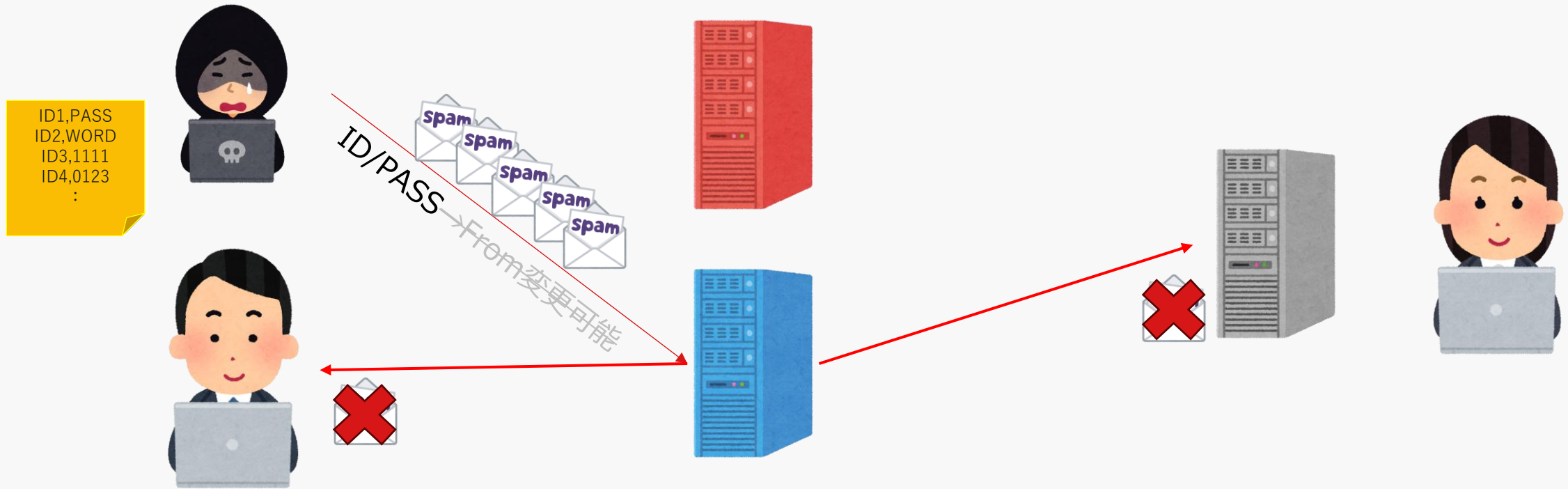


なりすましは、なぜ起こるのか？



バックスキッターを
どうにかしてほしい

対策します！



- **11/5 SMTP-AUTHで認証したアドレスしか名乗れない様に制限を入れます**
 - 認証したID（アドレス）と送信者の一致が必要
 - 利用者へのID/PASSの管理強化を求める
 - ID/PASSを搾取された人がそのアドレスでメール送信はされてしまう
→ ID/PASSの管理の徹底を求めていく

まとめ

- ID/PASSの管理責任はお客様（利用者）
 - メール事業者観点では、しっかりID/PASSを管理してほしい
 - 認証できているということは、メールも閲覧し放題（セキュリティ上も問題）
- なりすまされた人は被害者
 - なりすまされた人・事業者にクレームはやめてください
- 自アドレス/ドメインをなりすまされないために
 - ID/PASSの管理をしっかり
 - 送信ドメイン認証の対応（p=reject/quarantine）

JPAAWG 7th General Meeting

B2-3

Googleガイドラインの衝撃：「何が変わったか」を実態調査！

→ p=noneを脱却しますと宣言していたことを実現しました

お仲間募集！！

**メールが分かる人財ならだれでも！
興味があれば、声かけてください！！**

ご清聴ありがとうございました